

今日は7月7日。「七夕」たなはた日です。短冊にお願い事を書いて笹に飾り、星にお願い事をします。元々は書道や織物などの習い事の上達をお願いするものでしたが、現代では願い事も大きく変化して、「欲しいもの」や「好きな」を書くものになりました。そして、今年はこのクニスにも笹の葉に短冊が飾られています。

「世界中の国々が平和になりますように」という壮大なものから、「テストがあと5点ほしい」が教習下飾ひわいています。

でも「わすれもすてて下さいねは、みんなが幸せになれるのだから」と思いながら、色紙に書かれた「願い事」を読ませてもらいました。

あるクニスには、「早く良くなりますように」と、病気のために学校を休んでいる人への思いやる願い事や、「合唱コンクール優勝！2年〇組」というみんなで力を合わせ目標達成を目指す願い事が書いてありました。それを見た私は鼻がじんじんと心があたたかくなりました。

「思いやりのある願い事言葉」ところのは、人の心を温めてくれるものです。その願いをぜひとも叶えてください。お星様



- ★身長があと5センチ伸びますように
- ★この2年〇組がけがもなく健康でいられますように
- ★もともと自分に素直になれますように
- ★いつか誰かのコンサートに行けますように
- ★コンクールで金賞をとれますように
- ★ピアノの発表会でミスなく演奏できますように
- ★陸上の大会で緊張しませんが
- ★身体が元気でいられますように
- ★南海トラフ地震が起こりませんように
- ★夏休みの宿題が減りますように
- ★友だちとこれからずっと一緒にいられますように
- ★今年ものんびり過ごせますように
- ★パリに行って、本場のスイーツを食べながら